

2009年度

科目名	肢体不自由者の心理・生理・病理			
担当教員	石川 慶和、落合 利佳			
配当	教福3		コード	14480
開期	後期	講時	月曜日4限	単位数
				2
授業テーマ	肢体不自由教育の対象となる疾患の生理・病理や、肢体不自由の子どもの心理的理解と求められる心理的支援・配慮について学ぶ。			
目的と概要	運動・動作の概念や肢体不自由の障害としての構造、肢体不自由の起因疾患に関わる器官の生理や病種・病態、肢体不自由が与える発達や知覚・知能、社会性への影響、具体的な心理的支援・配慮について心理学・医学の両面から概説し、肢体不自由の子ども一人一人のニーズに応じた適切な指導・支援ができる教員としての資質を培うことを目標とする。なお、この授業は心理の領域を石川が担当し、生理・病理の領域を落合が担当する。			
成績評価法	授業時の発言やレポート、期末試験等により総合的に評価する。			
テキスト	随時プリントを配布する。			
参考書	必要に応じて適宜紹介する。			
履修に当たっての注意・助言				
講義計画				
第1回 中枢神経の構造・機能・成熟過程 第2回 肢体不自由の原因 第3回 脳性麻痺(1):病型・類型 第4回 脳性麻痺(2):神経学的症状 第5回 筋ジストロフィーの生理・病理 第6回 随伴障害・重複障害(1) 第7回 随伴障害・重複障害(2) 第8回 運動・動作の概念と肢体不自由の障害構造 第9回 姿勢・運動の発達 第10回 肢体不自由児の発達と発達検査 第11回 肢体不自由児の運動・動作の特性 第12回 肢体不自由児の知覚・知能の特性 第13回 肢体不自由児の社会性・コミュニケーションの特性 第14回 肢体不自由児への心理的支援・配慮 第15回 総括				